

從語彙調查看具有形容詞「A-i」和「B-i」之
2 字漢字表記形容動詞「AB-da」
—兼論「危険だ」與「危ない」、「険しい」之比較—

賴錦雀
東吳大學日本語文學系 教授

摘要

本論文之主旨乃是考察現代日語中具有形容詞「A-i」和「B-i」的 2 字漢字表記形容動詞「AB-da」於日語語彙表之定位，以及其用法和語意。本論文首先調查了日本國立國語研究所所公布的「現代雜誌 200 萬字語言調查語彙表」中 46 個具有形容詞「A-i」和「B-i」的 2 字漢字表記形容動詞「AB-da」在日本和台灣的研究成果所完成之語彙表的選定狀況，以了解該 46 個語詞在日語語彙中的定位。其次，以「危険だ」為例，利用現代日語書寫語言平衡語料庫的用例探討其與副詞、名詞、動詞之搭配狀況和語意。考察之際，同時進行「危険だ」與形容詞「危ない」「険しい」之比較。筆者認為，台灣的日語教學如果能夠更加善用華語和日語的共同要素「漢字」的話，相信更能提升學習者的日語運用能力及溝通能力。

關鍵詞：語彙調查、搭配詞、漢字表記、形容動詞、形容詞

受理日期:2022 年 08 月 22 日

通過日期:2022 年 10 月 25 日

DOI: 10.29758/TWRYJYSB.202212_(39).0006

**Two-character kanji notation na-adjective "AB-da"
with the adjectives "A-i" and "B-i" as seen from vocabulary
survey : Also on the comparison of "kiken-da"
with "abuna-i" and "kewashi-i"**

Lai, Jiin-Chiueh
Professor, Soochow University, Taiwan

Abstract

The main purpose of this paper is to investigate the positioning of the adjective "AB-da", a two-character kanji with the adjectives "A-i" and "B-i" in modern Japanese, in the Japanese vocabulary, as well as its usage and semantics. First, I clarified the position in the lexical survey of 46 na-adjectives "AB-da" that have the adjectives "A-i" and "B-i" in the vocabulary table of the "Contemporary Magazine 2 Million Character Language Survey". After that, referring to the Balanced Corpus of Contemporary Written Japanese, I compared the adjectives "abuna-i" and "kewashi-i" to find the collocations of "adverb + kiken-da", "kiken-na + noun", "kiken-ni + verb" and the semantic structure of "kiken-da". If we make good use of the advantage of sharing kanji characters, it is believed that Taiwanese learners of Japanese will benefit not only from understanding Japanese, but also from using Japanese. Introducing the kanji-written na-adjective "AB-da" and the adjectives "A-i" and "B-i" together will lead to an increase in vocabulary, so it is necessary to consider "AB-da". For Taiwanese learners of Japanese whose mother tongue is Mandarin, it is my hope that this research will be a plus in their learning.

Keywords: vocabulary survey, collocation, character kanji notation,
na-adjective, adjective.

語彙調査から見た形容詞「Aい」と「Bい」をもつ
2字漢字表記形容動詞「ABだ」
—「危険だ」と「危ない」、「険しい」の比較を兼ねて—

頼錦雀
東呉大学日本語文学系 教授

要旨

本論文は、現代日本語の、形容詞「Aい」と「Bい」をもつ2字漢字表記形容動詞「ABだ」の語彙調査における位置づけ及びその用法と意味を考察するのが目的である。「現代雑誌200万字言語調査」の語彙表における形容詞「Aい」と「Bい」をもつ形容動詞「ABだ」46語を対象に、語彙調査における位置づけを明らかにした後、「危険だ」を対象に、形容詞「危ない」と「険しい」と比較しながら現代日本語書き言葉均衡コーパスにおけるコロケーション「副詞+危険だ」、「危険な+名詞」、「危険に+動詞」及び「危険だ」の意味構造を考察する。漢字共有というメリットをうまく利用すれば、台湾人日本語学習者にとって日本語理解だけではなく、日本語使用のプラスにもなると思われる。漢字表記形容動詞「ABだ」及び「形容詞「Aい」と「Bい」を関連語彙として導入すれば、語彙量の増加に繋がるので、「ABだ」についての考察が必要である。漢字使用の華語が母語である台湾人日本語学習者にとって本論文がその学習のプラスになることができれば幸いである。

キーワード：語彙調査、コロケーション、漢字表記、形容動詞、
形容詞

語彙調査から見た形容詞「Aい」と「Bい」をもつ
2字漢字表記形容動詞「ABだ」
—「危険だ」と「危ない」、「険しい」の比較を兼ねて—

頼錦雀

東呉大学日本語文学系 教授

1.はじめに

漢字共有というメリットをうまく利用すれば、台湾人日本語学習者にとって日本語理解だけではなく、日本語使用においてもプラスになると思われる。例えば、文化庁（1983）¹のような漢字音読語の日中対応の考察や頼(2022)²のような同根・同漢字表記の形容動詞と形容詞の比較などは語彙量の増加法の参考になると考えられる。そして、「危険だ、危ない、危い、険しい」、「親切だ、親しい、切ない」、「寒冷だ、寒い、冷たい」のような共通の漢字表記をもつ、形容動詞「ABだ」³と形容詞「Aい」、「Bい」を関連語彙として導入するのも語彙量の増加に繋がるとと思われる。それがゆえに、形容詞「Aい」と「Bい」をもつ形容動詞「ABだ」についての考察が必要である。

本論文は、現代日本語の形容詞「Aい」と「Bい」をもつ2字漢字表記形容動詞「ABだ」の使用状況を考察するのが目的である。まず、表記法と語彙論の観点から、調査範囲を2字漢字表記の形容動詞「ABだ」形式に設定し、「現代雑誌200万字言語調査語彙表」⁴における「ABだ」形式の形容動詞を抽出したあと、語形成論の観点か

¹ 文化庁（1983）『漢字音読語の日中対応』は日中両語における同形漢字表記語についての論述である。

² 頼（2022）「語彙調査とコロケーションから見た「～ヤカ」型形容動詞—同根・同漢字表記形容詞との比較を兼ねて」は形容動詞「～やかだ」とその同根・同漢字表記形容詞「～い」について考察したものである。

³ 「ABだ」、「Aい」、「Bい」における「A」と「B」は漢字表記のことである。例えば、「危険だ」の場合、「危」は「A」で、「険」は「B」である。

⁴ 「現代雑誌200万字言語調査」は2001年度～2005年度実施、2006年公開されたものである。2021年10月10日最終閲覧。

ら、2字漢字表記の形容動詞「ABだ」の各漢字によって形成された形容詞「Aい」と「Bい」の有無を確認する。そして、形容動詞「ABだ」と「Aい」と「Bい」の組をリストアップし、それぞれの使用順位を調べ、語彙論の観点から日本語の各語彙表における「ABだ」と「Aい」と「Bい」の位置づけを調べる。それから、コロケーション理論によって、「危険だ」を例に、日本語コーパスにおける「副詞+危険だ」、連体修飾用法「～な名詞」形式、連用修飾用法「～に動詞」形式を抽出し、観察する。また、形容動詞「危険だ」の用法を明らかにするために、その対照組の形容詞「危ない」と「険しい」の「～い名詞」形式と「～く動詞」形式との比較もする。

「Aい」と「Bい」との比較をしながら、語彙表における「ABだ」の位置づけ、コーパスから見た「ABだ」の使用状況が分かれば、日本語学にも日本語教育学にも貢献できると思われる。特に漢字使用の華語が母語である台湾人日本語学習者にとって、本研究の成果がその学習のプラスになることができれば幸いである。

2. 語彙調査から見た「Aい」と「Bい」をもつ形容動詞「ABだ」

本節では、まず「現代雑誌 200 万字言語調査」語彙表における、「Aい」形容詞と「Bい」形容詞をもつ形容動詞「ABだ」を考察したあと、その「ABだ」と「Aい」と「Bい」の組を対象に『分類語彙表 増補改訂版』及び基本語彙調査結果の東京外国語大学（1970年）「日本語基本語彙」、日本国立国語研究所（1982）『日本語教育基本語彙七種比較対照表』、情報処理振興事業協（1997）『CD-ROM版 計算機用日本語基本辞書 IPAL—動詞・形容詞・名詞—』、日本（2009）『教育基本語彙の基本的研究—増補改訂版』、日本語 NAT-TEST・日本語学力テスト運営委員会（2014）『新訂品詞別・1級～5級別 1万語語彙分類集』、台湾大考中心（2005）「基本語彙 2000」、台湾・国立臺南高級商業職業學校（2015）『日語基本語彙』における形容動詞「ABだ」の提出状況を調べる。

2.1 「現代雑誌 200 万字言語調査」語彙表の場合

2006年に発表された日本・国立国語研究所「現代日本語における書き言葉の実態解明と雑誌コーパスの構築」の「現代雑誌 200 万字言語調査」語彙表の語彙 59,222 語のうち、形容動詞の注記があるのは 515 語あるが、そのうち 2 字漢字表記でそれぞれの漢字表記が形容詞の「A い」「B い」を形成するのは 46 語考察された⁵(表 1 を参照されたい⁶)。

(表 1) 「現代雑誌 200 万字言語調査」語彙表における「AB だ : A い、B い」

AB (だ)	A い	B い	AB (だ)	A い	B い
暗黒	暗い	黒い	親切	親しい	切ない
安楽	安い	楽しい	慎重	慎ましい	重い
永遠	永い	遠い	清潔	清い	潔い
永久	永い	久しい	凄惨	凄い	惨い
寒冷	寒い	冷たい	脆弱	脆い	弱い
危険	危ない	険しい	多難	多い	難しい
貴重	貴い	重い	多忙	多い	忙しい
危篤	危ない	篤い	淡麗	淡い	麗しい
虚無	虚しい	無い	珍重	珍しい	重い
均等	均しい	等しい	痛烈	痛い	烈しい
空白	空しい	白い	軟弱	軟らかい	弱い
苦痛	苦しい	痛い	濃厚	濃い	厚い
愚鈍	愚かしい	鈍い	悲惨	悲しい	惨い
軽快	軽い	快い	悲痛	悲しい	痛い
軽薄	軽い	薄い	平等	平たい	等しい
潔白	潔い	白い	貧弱	貧しい	弱い
高等	高い	等しい	貧乏	貧しい	乏しい
酷薄	酷い	薄い	平易	平たい	易しい
酷烈	酷い	烈しい	平滑	平たい	滑っこい
弱小	弱い	小さい	平明	平たい	明るい
重厚	重い	厚い	明細	明るい	細かい
詳細	詳しい	細かい	優美	優しい	美しい
新鋭	新しい	鋭い	優良	優しい	良い

2.2 『分類語彙表 増補改訂版』の場合

⁵ 「現代雑誌 200 万字言語調査語彙表」では見出し、語種、品詞、表記、全体度数、使用率、出現雑誌数、本文度数、雑誌分野別などの情報が記されている。

⁶ 本研究では「危ない」とほぼ同じ意味をもち、殆どの場合置き換えられるが、「危ない」より文章語的で、日常会話で登場する機会は多くない(飛田良文・浅田文子(1991))、口語的、日常語的である「危ない」に比べて「文章語的」だ(吉田金彦(2000))といわれる「危(あやう)い」を考察対象から外す。

本論文の考察対象である「現代雑誌 200 万字言語調査」語彙表の、「A い」形容詞と「B い」形容詞をもつ形容動詞「AB だ」46 語で、『分類語彙表 増補改訂版』において形容動詞として「相の類」に掲載されたのは「暗黒、安楽、寒冷、危険、貴重、均等、愚鈍、軽快、軽薄、潔白、酷薄、酷烈、弱小、重厚、詳細、新鋭、親切、慎重、清潔、凄惨、脆弱、多難、多忙、淡麗、痛烈、軟弱、濃厚、悲惨、悲痛、平等、貧弱、貧乏、平易、平滑、平明、明細、優美、優良」の 38 語である(語尾「だ」を省略⁷)。「永遠、永久、危篤、虚無、空白、苦痛、高等、珍重」も見られたが、「相の類」ではなく、名詞として「体の類」に入れられた。

2.3 日本の基本語彙調査の場合

日本では教育のための基本語彙調査が行われ、計算機用日本語基本辞書も出されたが、台湾では日本語教育の基本語彙や大学入試科目のための基本語彙が考案された。

2.3.1 東京外国語大学 (1970 年) 「日本語基本語彙」

蔡 (1972) によれば、東京外国語大学では 1970 年に中国語、英語、ロシア語、インド語、アラビア語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、インドネシア語を参考に日本語の基本語彙 2000 語が選定された。そのうち、「A い」形容詞と「B い」形容詞をもつ形容動詞「AB だ」は「親切だ」と「清潔だ」の 2 語である。

2.3.2 国立国語研究所 (1982) 『日本語教育基本語彙七種比較対照表』

1982 年に大蔵省印刷局によって出版された『日本語教育基本語彙七種比較対照表』は国立国語研究所日本語教育センターで行われた「日本語教育のための基本的な語彙に関する調査研究」及び「日本語教育のための基本的な語彙に関する比較・対照研究」の成果の一部である。いろいろな語彙表を比較した結果によって出されたこの基本語彙表に掲載されたは「A い」形容詞と「B い」形容詞をもつ形容動詞「AB だ」は「危険、貴重、親切、慎重、清潔、平等、貧乏」

⁷ 以下、語彙を羅列するとき、形容動詞の語尾「だ」を省略することがある。

の 7 語である。

2.3.3 情報処理振興事業協 (1997) 『CD-ROM 版 計算機用日本語基本辞書 IPAL—動詞・形容詞・名詞—』

情報処理振興事業協が 1997 年に出された『CD-ROM 版 計算機用日本語基本辞書 IPAL—動詞・形容詞・名詞—』には形容動詞が 30 語あるが、「A い」形容詞と「B い」形容詞をもつ形容動詞「AB だ」は見られなかった。

2.3.4 国立国語研究所 (2009) 『教育基本語彙の基本的研究—増補改訂版』

国立国語研究所では 2001 年に日本で刊行された 7 種の教育用の基本語彙を比較対照できるように一覧表にまとめられたものが国立国語研究所報告 117『教育基本語彙の基本的研究—教育基本語彙データベースの作成—』の形で出版された。2009 年にその増補改訂版が出版されたが、それには共通漢字表記の形容詞「A い」と「B い」をもつ形容動詞「AB だ」は「安楽、危険、均等、軽快、軽薄、潔白、詳細、親切、慎重、清潔、軟弱、濃厚、平等、貧弱、平易、明細、優美」の 17 語ある。但し、そのほかに、「暗黒、永遠、永久、寒冷、貴重、危篤、虚無、空白、苦痛、愚鈍、高等、弱小、新鋭、多難、多忙、珍重、悲惨、悲痛、貧乏、優良」の 20 語は「現代雑誌 200 万字言語調査」語彙表では形容動詞にされたが、『教育基本語彙の基本的研究—増補改訂版』では名詞にされた。

2.3.5 日本語 NAT-TEST・日本語学力テスト運営委員会 (2014) 『新訂品詞別・1 級～5 級別 1 万語語彙分類集』

台湾の多くの日本語教育機関では日本語能力検定試験合格が卒業条件にされているが、日本語能力検定試験のための語彙学習の参考材料としてよく用いられる資料の一つは日本語 NAT-TEST・日本語学力テスト運営委員会の内部資料として 1991 年に刊行された『品詞別・1 級～5 級別 1 万語語彙分類集』である。本研究で使ったのは 2014 年に出された、1998 年改訂版の新訂版である。この『新訂品詞別・1 級～5 級別 1 万語語彙分類集』には形容詞「A い」と「B

い」をもつ形容動詞「ABだ」は「永遠、永久、寒冷、危険、貴重、均等、空白、軽快、軽薄、潔白、高等、詳細、親切、慎重、清潔、多忙、痛烈、濃厚、悲惨、平等、貧弱、貧乏、明細、優美」の24語である。

2.4 台湾の基本語彙調査の場合

2.4.1 大考中心（2005～2009）「基本語彙 2000」

財団法人「大學入學考試中心基金會」（略称「大考中心」）は2005～2009年に、大学入試科目における、英語以外の外国語科目の導入に備えて「第二外語日語考科試題研發計畫」が行われた。その際、台湾で使われた初級教科書⁸における語彙を参考に「日本語基本語彙 2000語」が考案されたが、そのうち、形容詞「Aい」と「Bい」をもつ形容動詞「ABだ」は「危険、親切」の2語だった。

2.4.2 國立臺南高級商業職業學校（2015）『日語基本語彙』

大学入試センター研究計画で考案された日本語基本語彙とは別に、職業高校における日本語教育のための「日本語基本語彙」の選定作業も行われた。『大家的日本語』（株式会社スリーエーネットワーク編、大新書局出版）、『來學日本語』（尚昂出版社）及び国立国語研究所「現代雑誌200万字言語調査語彙表」のうち、2種類に使われた語を対象に選定された1685語である。そのうち、「貴重、親切」は形容詞「Aい」と「Bい」をもつ形容動詞「ABだ」である。但し、「現代雑誌200万字言語調査語彙表」における形容動詞「危険」は名詞として選定された。

2.5 考察と分析

⁸ 大考中心（2005～2009）の「基本語彙 2000」選定において参考になった教科書は以下のようなものである。（い）盧美芳（2002）『高級中學日語第一冊』（尚昂文化）、（ろ）財団法人海外技術者研修協会（2003）『新日本語の基礎Ⅰ』（大新書局）、（は）呂惠莉 周明毅 康妙齡（1999）『新實用日本語會話Ⅰ』（銘薪份有限公司）、（に）新井芳子（2001）『輕鬆學日文（入門篇）』（允晨文化）、（ほ）蔡愛芬ほか（2002）『日本語大丈夫』（新文京開發出版）、（へ）株式会社スリーエーネットワーク（2003）『大家的日本語初級Ⅰ』（大新書局）、（と）株式会社スリーエーネットワーク（2002）『大家的日本語初級Ⅱ』（大新書局）、（ち）株式会社スリーエーネットワーク（2002）『大家的日本語進階Ⅰ』（大新書局）、（り）株式会社スリーエーネットワーク（2002）『大家的日本語進階Ⅱ』（大新書局）。

2.5.1 語彙表の共通する形容動詞「ABだ」

(表 2) 日本語教育基本語彙と日本語語彙資料における

形容詞「Aい」、「Bい」をもつ形容動詞「ABだ」(50音順)

AB (だ)	日本の資料							台湾の資料		共通 語数
	200 万字	分類 語彙表	1970 東外大	1982 七種	1997 IPAL	2009 基本 語彙	2014 一万語	2005 基本 語彙	2015 基本 語彙	
暗黒	○	○	×	×	×	N	×	×	×	2
安楽	○	○	×	×	×	○	×	×	×	3
永遠	○	N	×	×	×	N	○	×	×	2
永久	○	N	×	×	×	N	○	×	×	2
寒冷	○	○	×	×	×	N	○	×	×	3
危険	○	○	×	○	×	○	○	○	N	6
貴重	○	○	×	○	×	N	○	×	○	5
危篤	○	N	×	×	×	N	N	×	×	1
虚無	○	N	×	×	×	N	×	×	×	1
均等	○	○	×	×	×	○	○	×	×	4
空白	○	N	×	×	×	N	○	×	×	2
苦痛	○	N	×	×	×	N	N	×	×	1
愚鈍	○	○	×	×	×	N	×	×	×	2
軽快	○	○	×	×	×	○	○	×	×	4
軽薄	○	○	×	×	×	○	○	×	×	4
潔白	○	○	×	×	×	○	○	×	×	4
高等	○	N	×	×	×	N	○	×	×	2
酷薄	○	○	×	×	×	×	×	×	×	2
酷烈	○	○	×	×	×	×	×	×	×	2
弱小	○	○	×	×	×	N	×	×	×	2
重厚	○	○	×	×	×	×	×	×	×	2
詳細	○	○	×	×	×	○	○	×	×	4
新鋭	○	○	×	×	×	N	×	×	×	2
親切	○	○	○	○	×	○	○	○	○	8
慎重	○	○	×	○	×	○	○	×	×	5
清潔	○	○	○	○	×	○	○	×	×	6
凄惨	○	○	×	×	×	×	×	×	×	2
脆弱	○	○	×	×	×	×	×	×	×	2
多難	○	○	×	×	×	N	×	×	×	2
多忙	○	○	×	×	×	N	○	×	×	3
淡麗	○	○	×	×	×	×	×	×	×	2
珍重	○	N	×	×	×	N	×	×	×	1
痛烈	○	○	×	×	×	×	○	×	×	3
軟弱	○	○	×	×	×	○	×	×	×	3
濃厚	○	○	×	×	×	○	○	×	×	4
悲惨	○	○	×	×	×	N	○	×	×	3
悲痛	○	○	×	×	×	N	×	×	×	2
平等	○	○	×	○	×	○	○	×	×	5
貧弱	○	○	×	×	×	○	○	×	×	4
貧乏	○	○	×	○	×	N	○	×	×	4
平易	○	○	×	×	×	○	×	×	×	3
平滑	○	○	×	×	×	×	×	×	×	2
平明	○	○	×	×	×	×	×	×	×	2
明細	○	○	×	×	×	○	○	×	×	4
優美	○	○	×	×	×	○	○	×	×	4
優良	○	○	×	×	×	N	×	×	×	2
語数	46	38	2	7	0	17	24	2	2	138

注：「○」は掲載語あり、「×」は掲載語なし、「N」は名詞を表す。

表 2 で見たように、「現代雑誌 200 万字言語調査」語彙表における形容詞「A い」、「B い」をもつ形容動詞「AB だ」の 46 語はほかの語彙調査では全部採集されたわけではない。それは各語彙表の共通する語数で分かる。一番多くあったのは 8 種類であるが、一方、現代雑誌 200 万字言語調査語彙表にしか見られなかったのは「危篤、虚無、苦痛、珍重」である。これは品詞の認定による問題である。例(1-4)で見るように、「危篤、虚無、苦痛、珍重」には「～な」形式で名詞を修飾することもあるので、形容動詞と認められる。(下線は引用者。以下同)

- (1) 「危篤な状態」(やました甲状腺病院 HP)、
- (2) 『世界でいちばん虚無な場所 旅行に幻滅した人のためのガイドブック』(菅野楽章。2020。柏書房)
- (3) 「家事・介護の一切を六十五歳の夫が担当しているが、苦痛なようす。」(BCCWJ)
- (4) 「頭と耳は、最も珍重なもので(後略)」(BCCWJ)

2.5.2 「AB だ」の級別

日本語能力検定試験の級別から見た場合、日本語 NAT-TEST・日本語学力テスト運営委員会(2014)『新訂品詞別・1 級～5 級別 1 万語語彙分類集』によれば、本研究の考察対象のうち、5 級語彙は「親切」(1 語)、4 級語彙は「危険」(1 語)、3 級語彙は「貴重、清潔」(2 語)、2 級語彙は「永遠、永久、苦痛、高等、詳細、慎重、多忙、平等、貧乏」(9 語)、1 級語彙は「寒冷、危篤、均等、空白、軽快、軽薄、潔白、痛烈、濃厚、悲惨、貧弱、明細、優美」(13 語)、級外語彙は「暗黒、安楽、虚無、愚鈍、酷薄、酷烈、弱小、重厚、新鋭、凄惨、脆弱、多難、淡麗、珍重、軟弱、悲痛、平易、平滑、平明、優良」(20 語)である。初級語彙が少なく、上級語彙が多い。

2.5.3 形容動詞「AB だ」と共通漢字表記をもつ「A い」「B い」

2.1 の表 1 で見たように、形容動詞「AB だ」の漢字表記「AB」と共通漢字表記をもつ形容詞「A い」「B い」は延べ語数は 93、異なり語数は 65 である。そのうち、「貴」は「たつとい」と「とうとい」

の2語になる。異なり語65語の形容詞のうち、9種類の語彙表に出たのは26語(延べ43語)、8種類の語彙表に出たのは8語(延10語)、7種の語彙表に出たのは6語(延べ7語)、6種類の語彙表に出たのは5語(延べ10語)、5種類の語彙表に出たのは2語(延べ2語)、4種類の語彙表に出たのは4語(延べ5語)、3種類の語彙表に出たのは3語(延べ3語)、2種類の語彙表に出たのは4語(延べ5語)、1種類の語彙表に出たのは5語(延べ7語)ある。但し、「均しい」はどの語彙表にも見られなかった。

(表3) 形容動詞「ABだ」と共通漢字表記をもつ「Aい」「Bい」

語彙表数	形容動詞「ABだ」と共通漢字表記をもつ「Aい」「Bい」
9種類	明るい、新しい、厚い、危ない、忙しい、痛い、薄い、美しい、重い、悲しい、軽い、暗い、黒い、濃い、細かい、寒い、白い、高い、楽しい、冷たい、難しい、珍しい、優しい、安い、軟らかい、弱い
8種類	多い、詳しい、険しい、小さい、遠い、無い、酷い、易しい
7種類	快い、親しい、凄い、鋭い、鈍い、貧しい
6種類	苦しい、乏しい、等しい、平たい、良い
5種類	清い、久しい
4種類	潔い、切ない、貴い、脆い
3種類	淡い、慎ましい、空しい
2種類	麗しい、貴い、永い、虚しい
1種類	篤い、愚かしい、滑っこい、烈しい、惨い
0種類	均しい

3. コロケーションから見た形容詞「Aい」、「Bい」をもつ形容動詞「ABだ」—「危険だ」を例に

上述した形容詞「Aい」、「Bい」をもつ形容動詞「ABだ」46語のうち、40語は台湾の華語と同形か類形の語である⁹ので、日本語教育

⁹ 共通漢字の形容詞「Aい」、「Bい」をもつ2字漢字表記形容動詞「ABだ」の「AB」が台湾の『教育部重編國語辭典修訂本』の見出し語と同形か類形なのは「安楽、永遠、永久、寒冷、危険、貴重、危篤、虚無、均等、空白、苦痛、愚鈍、軽快、軽薄、潔白、高等、酷烈、弱小、重厚、詳細、新鋭、親切、慎重、清潔、凄惨、脆弱、多難、珍重、軟弱、濃厚、悲惨、悲痛、平等、貧

現場において語彙増加の材料としての利活用が考えられる。しかし、導入の際、日中語の対照研究をする前にまず、日本語の用法を明らかにする必要がある。本節では本研究の考察対象のうち、日中類形語で、基本語彙表の6種類に採録され、日本語能力検定試験の4級語彙、「現代雑誌200万字言語調査」語彙表における順位が2483である「危険」を例に、コロケーションにおける「副詞+危険だ」、「危険な(名詞)」と「危険に(動詞)」を考察して、その用法を明らかにする。検索エンジン NINJAL LAW for BCCWJ で『現代日本語書き言葉均衡コーパス』を検索した結果、副詞と共起する「危険だ」は延べ493例考察された。そして、「危険な(名詞)」の用例は延べ1,838例、「危険に(動詞)」の用例は延べ48例あった¹⁰。

(表4) 「現代書き言葉均衡コーパスにおける
共通漢字表記の「Aい」、「Bい」をもつ形容動詞「ABだ」

形容動詞	(副詞+)危険だ		危険な(名詞)		危険に(動詞)	
	延べ語数	異なり語数	延べ語数	異なり語数	延べ語数	異なり語数
危険だ	493	105	1,838	546	48	5

(NINJAL-LWP for BCCWJによる)

3.1 「副詞+危険だ」

表4で見たように、形容動詞「危険だ」と共起する副詞は延べ493あり、語彙数は105ある。その内訳は表5である。

弱、貧乏、平易、平滑、平明、優美、優良」の40語である。「類形」とは「軽(快)」と「輕(快)」のような簡体字と繁体字のことを指す。

¹⁰ NINJAL LAW for BCCWJの調査結果では「危険に+動詞」の例として掲載されたのは延べ470語(異なり語数66)あるが、その多くは「その羊が、穴に落ちこんで、命の危険にさらされた。」のような「名詞」としての働きなので除外した。

(表 5) 「危険だ」と共起する副詞 (使用頻度 3 以上)

形容動詞	共起副詞
危険だ	最も (60)、きわめて (45)、とても (44)、大変 (38)、かなり (24)、もっと (14)、一番 (13)、特に (12)、いかに (10)、かえって (10)、ずっと (9)、やはり (9)、ちょっと (8)、本当に (8)、さらに (7)、そんなに (7)、どんなに (7)、あまりに (6)、はなはだ (6)、まだ (6)、それほど (5)、どれほど (5)、むしろ (5)、より (5)、同時に (5)、少し (5)、確かに (5)、結構 (5)、非常に (5)、しばしば (3)、ずいぶん (3)、もう (3)、一層 (3)、恐ろしく (3)

注：() 内は使用頻度である。

3.2 「危険な+名詞」

『現代書き言葉均衡コーパス』における「危険な+名詞」は延べ 1,838 例考察された。「危険な名詞」における共起名詞は 546 語ある。使用頻度 8 以上の実質名詞は「状態 (115)、場所 (74)、状況 (43)、存在 (33)、仕事 (27)、行為 (26)、行動 (19)、場合 (18)、男 (15)、賭け (14)、感じ (13)、作業 (12)、兆候 (11)、人物 (10)、任務 (9)、思想 (9)、真似 (9)、運転 (9)、道 (9)、香り (9)、スポーツ (8)、事態 (8)、匂い (8)、密集 (8)、方向 (8)、間違い (8)、関係 (8)」であるが、全体の 58.24% を占めている (括弧内は使用頻度)。

3.3 「危険に+動詞」

検索エンジン NINJAL LAW for BCCWJ を検索した結果、コロケーション「危険に+動詞」における動詞は「なる (36)、する (5)、見える (3)、思える (2)、感じる (2)」しか観察されなかった (括弧内は使用頻度)。

3.4 考察と分析－「危ない」、「険しい」との比較を兼ねて

本節では「危ない」、「険しい」と比較しながら、副詞、名詞、動詞と組み合わせる「危険だ」のコロケーションについて考える。

(表 6)コロケーションから見た「危険だ」と「危ない」「険しい」

語彙	危険だ		危ない		険しい	
	延数	異数	延数	異数	延数	異数
副詞～	493	105	167	69	79	50
～名詞	1838	546	544	155	357	95
～動詞	48	5	69	28	66	29

3.4.1 「副詞+～」

コロケーション「副詞+危険だ」(延数 493、異数 105)は、コロケーション「副詞+危ない」の用例(延数 167、異数 69)とコロケーション「副詞+険しい」の用例(延数 79、異数 50)より多かった。「副詞+危険だ」における副詞の上位 5 位は「最も (60)、きわめて (45)、とても (44)、大変 (38)、かなり (24)」である(例 5-9 を参照)。それに対して、「副詞+危ない」における副詞の上位 5 位は「ちょっと (17)、本当に (11)、かなり (10)、もっと (8)、かえって (7)」であり(例 10-14 を参照)、「副詞+険しい」における副詞の上位 5 位は「かなり (5)、きわめて (4)、とても (4)、みるみる (4)、次第に (4)」である(例 15-19 を参照)。「副詞+険しい」における「みるみる、次第に」を除いて、各上位 5 位の副詞は程度副詞に属する。

- (5) 屍体解剖は黄熱病に感染する可能性のある最も危険な作業だった。(渡辺淳一著 『遠き落日』,1979,913)
- (6) いまのおれは、きわめて危険な立場におかれた三十七歳の逃亡者にすぎない。(五木寛之著 『戒厳令の夜』,1976,913)
- (7) でもとても危険な伝染病が城で発生したので、これ以上広がるのをふせぎたかったのです。(桐生操著 『血の伯爵夫人』,1995, 289)
- (8) この警告は的中して、地球上の生命は大変危険な環境のなかに置かれている。(河村重行著 『高尾山から地球が見える』,1993,519)
- (9) 天皇は、どんな場合にも微動だにしない信念の持ち主で、かなり危険な状況にもたじろぐことがなかった。(堺屋太一

ほか著 『徳川慶喜』, 1998, 281)

- (10) 「長嶋監督は先発ピッチャーがちよつと危なくなると、イニングに関係なくオレの顔をチラチラみるんだよ。(児玉光雄著 『原辰徳・伊原春樹に学ぶ「勝者のリーダー学」』, 2003, 336)
- (11) ネットカジノは本当に危ないのでしょうか？(Yahoo!知恵袋, 2005, ギャンブル)
- (12) 三年前には大量の吐血をして救急車で運ばれ、極度の貧血でかなり危ないところまでいったが輸血で助かった。(玉村豊男著 『雑文王玉村飯店』, 1993, 049)
- (13) 雪の怖さも承知だが、右も左も分からぬ平原に夜の行軍はもっと危ない。(高橋克彦著 『炎立つ』, 1995, 913)
- (14) みんな仮面をつけてちゃ、却って危ないでしょう」(赤川次郎著 『三毛猫ホームズの仮面劇場』, 2005, 913)
- (15) 本道を曲がってすぐ、かなり険しい登り坂にかかる。
(内田康夫著 『喪われた道』, 1994, 913)
- (16) きわめて険しい顔でミラーは言った。(A.J.クィネル著；大熊栄訳 『パーフェクト・キル』, 1994, 933)
- (17) 優勝までの練習や道のりはとても険しいし辛かったと思います。(Yahoo!ブログ, 2008, Yahoo!ブログ)
- (18) 通訳を受けたツヴァイク少佐の表情が、みるみる険しくなった。(五十嵐均著 『ヴィオロンのため息の』, 1997, 913)
- (19) 「密航騒ぎ」のあおりで、トンネルの閉鎖、警官隊と申請者の衝突も始まり、うんざりした当局も地域住民も難民に次第に険しい目を向けるようになっている。(婦人之友, 2002, 一般)

3.4.2 「～+名詞」

「危ない+名詞」、「険しい+名詞」と比べて、コロケーション「危険な+名詞」の用例は多かった。「危ない」、「険しい」と一緒に考察してみれば、「危険だ」「危ない」「険しい」の三つとも共起する名詞は形式名詞の「こと、ところ、の、め、もの、わけ」と実質名詞の「感じ、場所、道/路、山」である（例 20-31 を参照）。「危険」、「危ない」の共通する共起名詞は「物件、物、存在、兆候、芽、状態、状況、気配、雰囲気、綱渡り、副作用、運転、航海、時間、とき、今、所、シーン、場面、立場、箇所、地域、エリア、領域、部分、人間、人、私、男、子、個人、国、取り引き、気、真似、知識、考え方、目、科学、手、畏、言葉、発言、人気、魅力、本、仕事、断食、遊戯、悪戯、技、関係、戦争、賭け、商品、ガラス、水、薬品、道具、機械、自転車、船、道路、橋、香り」で、「危険」、「険しい」の共通する共起名詞は「空気、峠、所、難所、土地、眼、道程、感情、視線、言葉、光、岩、崖」である。

- (20) 〈とげとげ〉から、なんとなく危険な感じがします。(大森修著『授業づくりへの道』,2005,375)
- (21) 前に子供が当てた 5000 万を父親が持ち逃げして家庭崩壊なんてのも聞いたことがあるので家族さえ危ない感じです。(Yahoo!ブログ,2008,Yahoo!ブログ)
- (22) 標高は六、七〇〇メートルくらいだろうか、それほど高くはないが、勾配は急で、険しい感じがする。(塩田丸男著『ニッポンの食遺産』,2004,383)
- (23) 1 家の中の危険な場所の実態調査→2 問題点の把握と改善案を考える→3 家族と相談しながら改善案を実践する(生活技術,2006,高)
- (24) なぜ、TV 局は台風の時「危険ですから海や河川に近づかないように」と言いながら、アナウンサーやレポーターに危ない場所から中継させるのですか？(Yahoo!知恵袋,2005,テレビ、ラジオ)
- (25) 険しい場所に自分がいて、安息の家（画面中央の小さな

点々)は、はるかかなたにある。(飯森眞喜雄, 中村研之編『絵画療法』, 2004, 146)

(26) といって、約束の二千五百ルピーを渡すと、「約束はたしかに二千五百だが、あんなに危険な道をまる二日半も走って来たのだ。(佐藤健著『マンダラ探険』, 1988, 180)

(27) そして赤黄いろい、伸びちぢみする明るい輝やきの圏は、歩むにしたがって、彼らのまわりに雪に蔽われた木立や崖ぞいの危ない路を浮き出させた。(江馬修著『山の民』, 2003, 913)

(28) 想像以上に急勾配の険しい道だった。(船の旅, 2003, レジャー／趣味)

(29) 現状では、劇症肝炎にかかると移植以外に助かる道はないが、発症後一週間～一〇日の最も危険なヤマをこの人工肝臓で乗り切れば、臓器移植の必要がなくなる可能性がある。(森健著『人体改造の世紀』, 2001, 467)

(30) お父さんはもう何度もその生命力の強さと強い意志で危ない山を登り続けてきたのだもの。(安藤庄吾・聖子著『ぬくもり』, 2002, 916)

(31) ある人は、富士山のような、裾をなだらかに左右に引く形を持った山ではなく、エベレストのような険しい山を世界にまたとない美しい山だと感じるかもしれません。(樺島忠夫著『文章術』, 2002, 816)

3.4.3 「～＋動詞」

「危なく＋動詞」、「険しく＋動詞」と比べて、コロケーション「危険に＋動詞」の用例は少ない。「危ない」、「険しい」と一緒に考察してみれば、「危険だ」「危ない」「険しい」の三つとも共起する動詞は「する、なる、見える」の3語(例 32-40 を参照)、「危険」と「危ない」の共通する共起動詞は「感じる、する、なる、見える」の4語である。「危険」と「険しい」の共通する共起動詞は「する、なる、見える」の3語である。但し、「険しい」の場合は目元、目、顔のよ

うな身体部位詞と共起して感情を表す例が多かった。

- (32) 夜の町中を明るく照らせるからと言って、昼も夜も危険にするような道具を、なんで持ち込まなきゃいけないかってことだと。(磯辺文雄著 『遊びをせんとや』,2002,914)
- (33) この渋沢の目論見は、乳母役三人のうち小野と島田が三井に喰われて消滅したり、一人残った三井がわがもの顔に振るまって渋沢の立場を危なくしたりといった誤算はあった(後略)(『東京人』編集室編 『江戸・東京を造った人々』,2003,213)
- (34) 猪之吉から注がれると思っていたらしい庄之助は、さらに目元を陰しくして徳利を手にした。(山本一力著 『櫛しぐれ』,2004,913)
- (35) 一つの王朝がたおれ、新しい政権がそれにとってかわったのだから、物価があがったり、旅行が危険になるのはあたりまえなのだ。(陳舜臣著 『万邦の賓客』,1999,915)
- (36) 時には、経営が危なくなった製薬会社の効果のはっきりしない新薬を承認することで、経営を助けていたりした。(経済界,2004,経済／経営)
- (37) オバサンの顔が少し陰しくなって、女の子に何事か訊き返している。(東海林さだお著 『鯛ヤキの丸かじり』,1997,596)
- (38) なぜかカジュアルな服装のほうが、より男性的で危険に見える。(エマ・ダーシー作;橋由美訳 『復讐は甘美すぎて』,2002,933)
- (39) 「一見危なく見えますが、こう見えても教育産業に従事している、家庭教師のトライの平田さんです」(郷ひろみ著 『ダディ』,1998,767)
- (40) 髪にまったくふくらみをつけないので、額の広さが強調されて、目が陰しく見える。(森村誠一著 『青春の証明』,1977,913)

3.4.4 意味

小学館提供の『デジタル大辞泉』を掲載している『goo 国語辞書』における「危険だ、危ない、険しい」を参考にしてそれぞれの意味記述を表示すると、表 7 のようにまとめられる¹¹。

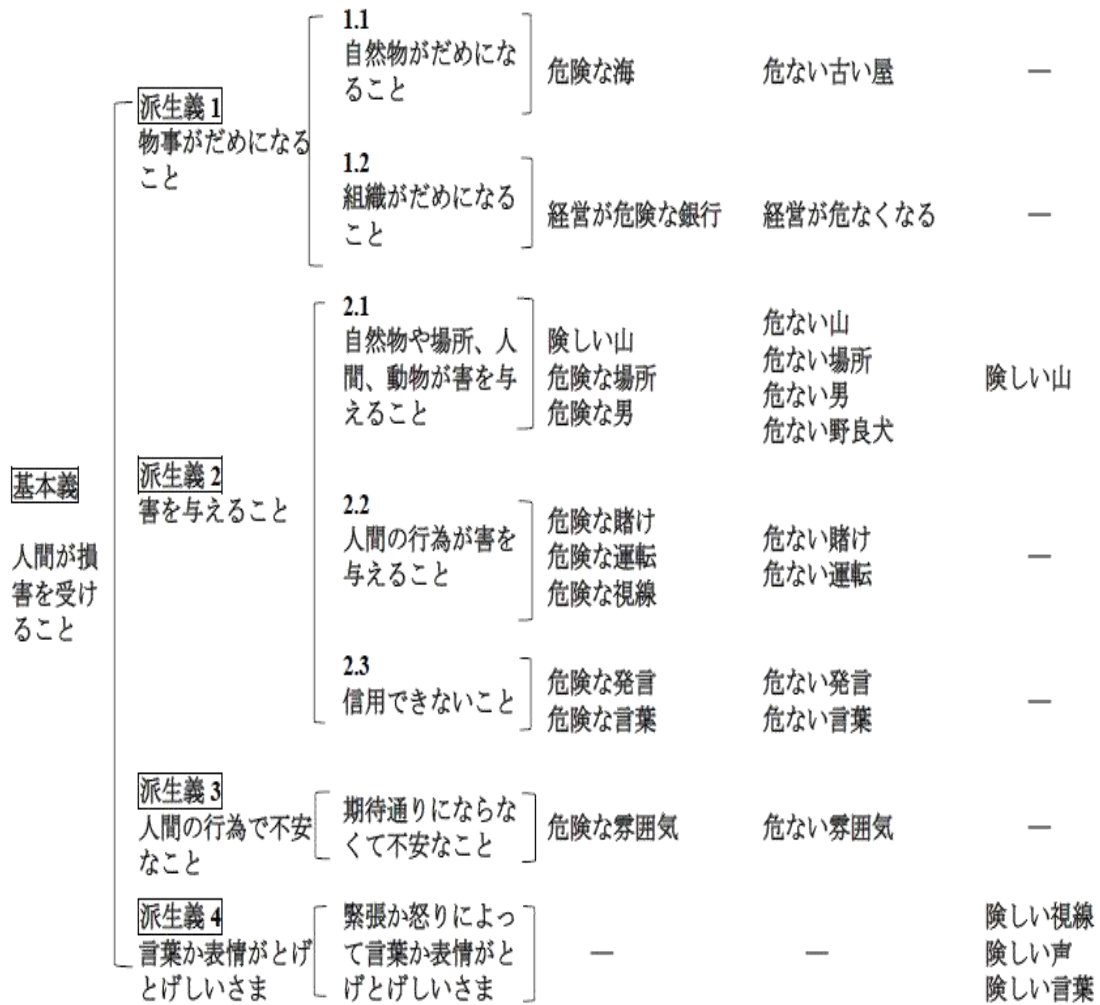
(表 7) 『goo 国語辞書』の意味記述

意味記述		語例		
		危険だ	危ない	険しい
1	生命や身体の損害、事故・災害などが生じる可能性のあること。また、そのさま。	危険な作業	危ない遊び	
2	悪い結果を招く可能性があること。また、そのさま。	危険な賭け	危ない賭け	
3	すぐにだめになりそうである。	経営が危険な銀行	経営が危なくなる	
4	見通しが暗い。あてにならない。		明日の天気が危ないようだ	
5	信頼度が薄い。不確かだ。		その話は危ないなあ	
6	不安定だ。		危ない足取り。	
7	傾斜が急で、登るのに困難であるさま。			険しい山道
8	困難や危険な事態が予想されるさま。			再建への道は険しい
9	怒りや緊張のため、言葉や表情などがとげとげしいさま。			険しい声 険しい目付き

表 7 の意味記述、新井（2011）¹²及び本研究の考察結果をまとめて考えると、「危険だ」、「危ない」、「険しい」の意味ネットワークは図 1 のように整理される。

¹¹ 「険しい」における文語の意味記述を省略する。

¹² 新井新悟（2011：43-46）『日本語多義語学習辞典 形容詞・副詞編』には「危ない」という見出ししかなかった。



(図1) 「危険だ」「危ない」「険しい」の意味展開図

(「—」は「用例無し」の意を表す)

まず、「危険だ」と「危ない」と「険しい」の基本義は「人間が損害を受けること」と認められる。そして、「危険だ」と「危ない」の基本義「人間が損害を受けること」はメタファーによって「物事がだめになること」、「害を与えること」、「人間の行為で不安なこと」のように意味展開するが、その派生義「物事がだめになること」はメタファーによって「自然物がだめになること」、「組織がだめになること」の意味に、派生義「害を与えること」は「自然物や場所、動物が害を与えること」、「人間の行為が害を与えること」、「信用できないこと」の意味に展開する。

一方、「険しい」の基本義「人間が損害を受けること」はメタフ

アによって「害を与えること」、「緊張か怒りによるとげとげしい言葉か表情を表すこと」に意味展開するが、「害を与えること」は「自然物や場所、動物が害を与えること」の意味だけ観察された。

「危険だ」も「危ない」も「険しい」も基本義から意味が展開する現象が考察されたが、それぞれの意味構造を比較してみると、「危険だ」は「危ない」と似ているが、「険しい」とはだいぶ違っている。

共起名詞で見た場合、「危険だ」と「危ない」は共通名詞が多いし、意味が同じだと思われるものも多い。それに対して、「危険だ」と「険しい」は共通語彙も少ないし、意味においても違いが見られる。山岳の意味の「山」や「場所」と共起した場合を例に考えてみれば、「険しい山」は傾斜が急で登るのに困難である山のことを指し、「危険な山/場所」、「危ない山/場所」は生命の損害が生じる可能性がある「山/場所」のことを指す。そして、「危険な賭け」と「危ない賭け」は同義だと思われるが、「険しい賭け」の用例は観察されなかった。また、緊張か怒りによるとげとげしい「険しい視線/目/声/言葉」などは気持ちの表れで、「危険な視線/目つき/声/言葉」「危ない視線/目つき/声/言葉」とは言わない。

4.おわりに

頼(1996)で呼び掛けられた地域別日本語教育学によれば、台湾人日本語学習者にとって漢字の利活用は語彙の増加に繋がる。同形か類形の漢語だけではなく、本研究で取り上げた形容動詞「ABだ」をその共通漢字表記の形容詞「Aい」、「Bい」と比較した導入によって、学習者の漢字を利用する語彙学習への気づきが働くようになることが期待される。基本語彙の調査では形容詞「Aい」、「Bい」をもつ形容動詞「ABだ」は初級語彙が少ないが、漢字に馴染みのある台湾人学習者の場合は初級段階からの導入を薦めたい。早期からの漢字の利活用は日本語学習の効果を高めるからである。但し、共通漢字表記でもいろいろ要注意なところがあるので、今後も目を離してはならない課題である。

参考文献

- 新井新悟 (2011) 「あぶない」『日本語多義語学習辞典 形容詞・副詞編』東京：アルク、pp.43-46
- 国立国語研究所(1982)『日本語教育基本語彙七種比較対照表』東京：大蔵省印刷局
- 国立国語研究所 (2004)『分類語彙表 増補改訂版』東京：大日本図書
- 国立国語研究所 (2009)『教育基本語彙の基本的研究—増補改訂版』東京：明治書院
- 蔡茂豊 (1972) 『日語基本語彙二千字』台北：文化圖書公司
- 情報処理振興事業協会 (1997)『CD-ROM 版 計算機用日本語基本辞書 IPAL—動詞・形容詞・名詞—』東京：情報処理振興事業協会
- 大學入學考試中心 (2005～2009)「基本語彙 2000」「第二外語日語考科試題研發計畫」報告書(内部資料) 台北：大學入學考試中心
- 東京外国語大学 (1970)「日本語基本語彙 2000 語」『蔡茂豊日語基本語彙二千字』台北：文化圖書公司
- 日本語 NAT-TEST・日本語学力テスト運営委員会 (2014)『新訂品詞別・1 級～5 級別 1 万語語彙分類集』台北：大新書局
- 飛田良文・浅田文子 (1991)『現代形容詞用法辞典』東京：東京堂出版
- 文化庁 (1983)『漢字音読語の日中対応』東京：大蔵省印刷局
- 頼錦雀(1996)「地域別日本語教育学への提言—『台湾日本語教育学』を例として」『中華民國日語教育學會第二屆第四次論文發表會論文集』台北：中華民國日語教育學會、pp.201-225
- 頼錦雀監修 (2015)『日語基本語彙』台南：國立臺南高級商業職業學校
- 頼錦雀 (2022) 「語彙調査とコロケーションから見た「～ヤカ」型形容動詞—同根・同漢字表記形容詞との比較を兼ねて」『台湾日語教育學報』第 38 號、台北：台湾日語教育學會、pp.201-230

吉田金彦（2000）『語源辞典 形容詞篇』東京：東京堂出版

参考資料

国立国語研究所（2006）「現代雑誌 200 万字言語調査語彙表」

<https://ccd.ninjal.ac.jp/mag200.html>

国立国語研究所 NINJAL-LWP for BCCWJ(NLB)

<https://nlb.ninjal.ac.jp/>

国立国語研究所『現代日本語書き言葉均衡コーパス』（BCCWJ）

<https://chunagon.ninjal.ac.jp/bccwj-nt/>

国立国語研究所 NINJAL LWP for BCCWJ <https://nlb.ninjal.ac.jp/>

やました甲状腺病院「副甲状腺機能亢進症（Hyperparathyroidism）について」 <https://www.kojosen.com/sickness04.html>

（2022年5月20日閲覧）

用例 jp <https://yourei.jp/>

goo国語辞書 <https://dictionary.goo.ne.jp/>

付記 本論文は台湾「国家科学技術委員会」2022年度專題研究計画「日本語二字漢字表記形容動詞「ABだ」と形容詞「Aい」「Bい」との比較研究」（研究計画番号：MOST 111-2410-H-031-029）の成果の一部である。2022年アジア未来会議「みんなの問題はみんなで解決」国際シンポジウムで口頭発表した内容に大幅に加筆し、訂正をおこなったものである。有意義なコメントをくださった学会の参加者及び匿名の査読者に心より謝意を表したい。